

**** 研修のねらい ****

モノづくり現場で働く人財の育成と定着を目指す 特別プログラム

～ 2日間で習得を目指すスキル ～

1. 上司、先輩と良好な関係を築き、職場環境になじめる「コミュニケーションスキル」
2. 失敗しても“折れない心”と、“主体的な行動”を支える「レジリエンス」
3. 職種によって必要とされる「マインドセット」と「知識・マナー」
 - ① 製造・技術コース…安全意識、リスクマネジメント、危険予知訓練
 - ② 事務・営業コース…来客応対、訪問マナー、電話応対

➤ 「学生から社会人への意識転換」を目指すカリキュラム

学生時代との違いについて認識を促し、組織の一員として求められる行動について理解を深め、組織に貢献する意識を醸成します。



➤ 実践トレーニングで「基本スキルセット」を体得

どの職種でも必要な「ビジネスマナー(挨拶・敬語)」「立居振舞」「仕事の進め方」等、仕事の基本を習得します。



➤ 組織で必要とされる「コミュニケーション能力」を養う

異なる世代間の意識や価値観、行動パターンの違いを乗り越え仕事を通じて成長できるよう「指示の受け方」「報告、相談の仕方」「仕事の教わり方」を学び、問題解決や目標達成の土台を整えます。



社会人としての初めの一步を確かなものにするために

経験豊富な講師陣が、全力でサポートします！



***** 1日目 (合同研修)*****

時間	内容
9:00	<p>◇開講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション 研修目的を明確にする アイスブレイク「共通点探しゲーム」 <p>◇社会人として必要なコミュニケーションとは</p> <ul style="list-style-type: none"> <Work> 社内外のコミュニケーションで不安なことは？ 1. 学生と社会人のコミュニケーションの違い <ul style="list-style-type: none"> <Work> 学生と社会人の違い (1) 社会人に必要なコミュニケーション「4つの要素」 (2) 相手と良好な関係を築くために「話す姿勢」と「聴く姿勢」を整える <Work> 傾聴力実習 <p>◇組織で働く意識を持つ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 組織人(チームの一員)として持つべき意識 2. 仕事の進め方「G・PDCAサイクル」 <ul style="list-style-type: none"> <Work> 指示の受け方、仕事の教わり方 <Work> 困った時の相談の仕方 / 業務終了報告の仕方 失敗した時の報告の仕方 3. 組織人に求められる「コンプライアンス意識」 <p>◇ビジネスマナーの基本 ~あなたの第一印象が企業のイメージ~</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 相手に与える印象を整える <ul style="list-style-type: none"> <Work> 身だしなみチェック 2. 挨拶の徹底で信用の土台を築く <ul style="list-style-type: none"> <Work> 状況に合わせた「職場の基本用語」を覚えよう 3. 相手に敬意を表す「立居振舞」の習得 <ul style="list-style-type: none"> <Work> 立ち姿勢、座った姿勢 状況に合わせて「感じの良いおじぎ」を身につけよう 物の受け渡しと指し示し 名刺のマナーと名刺交換の仕方 <p>◇正しい言葉遣い</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 社会人としてマスターしたい「正しい言葉遣い」 <ul style="list-style-type: none"> <チャレンジ問題> 敬語の使い分け 2. 人間関係を円滑にする「気配り言葉」活用術 <ul style="list-style-type: none"> <Work> 状況に合わせて「気配り言葉」を用いて対応しよう
16:30	<p>◇1日目のまとめ / 明日の内容の予告</p> <p>◇閉講</p>

【 昼 休 憩 一 時 間 】

【 途 中 小 休 憩 】

・・・ 2日目(職種コース別研修/合同研修) ・・・

時間	内容	
9:00 10:00	◇2日目 開講 1. 人権同和教育 他	
10:00~10:15 会場移動・休憩		
10:15 【 昼 休 憩 一 時 間 】 15:00	<p>《製造・技術職コース》</p> <p>◆安全の基本</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 労働災害の現状 2. 安全目標・トータルゼロ 3. 安全の効果 4. 災害発生のメカニズム 5. ゼロ災害運動理念の3原則 <p>◆KYT 訓練(危険予知訓練) ～訓練シート使用～ 「この作業場面に潜む危険は？」 ・・・ グループワーク ・・・</p> <p>※チームで協力し、職場に潜む危険を考察、リスクを洗い出し対策を考える</p>	<p>《事務・営業職コース》</p> <p>◇来客対応マナー</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 来客対応の心構えとポイント 2. お客様のお迎え、取り次ぎ、ご案内 <Work> 来客対応シミュレーション <Work> 上座と下座 <p>◇訪問マナー</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 訪問の心構えとポイント 2. 受付から面談、辞去まで <Work> 訪問シミュレーション 3. 総合演習「来客対応、他社訪問」 <Work> ロールプレイング <p>◇電話対応</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電話対応の心構えとポイント 2. 受け方、取り次ぎ方、伝言の承り方 <Work> ケース別リアルトレーニング 3. こんなときどうする？
15:00~15:20 休憩・教室移動		
15:20 16:30	<p>※ 全コース合同で実施</p> <p>◇これから働くために“体と心”も鍛えよう</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会人としての“自己管理” <Work> 健康な心身をたもつために何をする？ 2. 心をしなやかに“レジリエンス” <Work> 失敗したとき、どのように乗り越える？ <Work> 自分の良いところに目を向けよう <p>◇これからの「私のテーマ」 <Work> 1か月後の達成目標は何？ そのために「明日から取り組むこと」</p> <p>◇終了</p>	